

タイトル (活動概要)	12 知らない人に出会ったら		アプローチ (関連する力)	「自分づくり」 ① ②	
タイミング (実施時期)	新年度の早い時期 (4月～5月)	活動 場所	教室・ホール など	所要 時間	40分
対象学年	幼・小低・小中・小高 中1・中2・中3・高	対象 規模	学級または学年	活動 場面	特別活動 (健康・安全)
活動の ねらい	<p><背景>群れ合い体験などの不足から危険を感じ、危険を回避する力が未成熟</p> <ul style="list-style-type: none"> ・危険を感じる力や危険を回避する力を、ロールプレイを通して体験的に身に付ける ・身近な場所で知らない人に出会ったときの対応の仕方を身に付ける 				
準備	<ul style="list-style-type: none"> ・補助指導員（保護者やくらし安全指導員などに依頼） ・模造紙（ワークシート）……ロールプレイの場面と台詞（せりふ）を事前に表示 ・ふり返しシート 				
学 習 活 動		支援の観点・留意点等		資料等	
1 導入 <ul style="list-style-type: none"> ・子どもが危険に巻き込まれた事件に触れて、身近にある危険なことについて考える 		<ul style="list-style-type: none"> ・自分が怖い思いをした経験を振り返る ・家の人との安全に関する会話なども引き出す 			
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;">知らない人に声をかけられたらどのようにしますか？ 体験を通して考えましょう</div>					
2 主活動 ○やり方を知る <ul style="list-style-type: none"> ・グループごとに、補助指導員さんに声をかける役になってもらい、ロールプレイングをする ・答えのセリフは、掲示から選んで言う <想定为例> <p>(1) 道で声をかけられたとき</p> ①〇〇へ行くにはどうしたらいいの？ ②犬のぬいぐるみをあげるよ <p>(2) 車から声をかけられたとき</p> ①家の人が病院へ入院したから送ってあげるよ ②〇〇へ行きたいので車に乗って道を教えて ○ロールプレイングをする ○知らない人に出会ったときの対応の仕方について教師が整理する		<ul style="list-style-type: none"> ・言葉巧みに声をかけてくるケースを想定して、様々な内容を子どもなりに考えられるようにする ・声かけ役は補助指導員が行う <ul style="list-style-type: none"> ・上手な断り方や危ない断り方があることをロールプレイを通して感じられるようにする ・知らない人との一定の距離を保つことが大切なことを体感できるようにする ・知らない人の車には絶対に乗らないことを理解できるようにする <ul style="list-style-type: none"> ・危険な目に遭ったときに「助けて！」と大声で周りの人に知らせること 		ロールプレイの台詞を書いた模造紙	
3 ふり返し <ul style="list-style-type: none"> ・ふり返しシートに記入する 				ふり返しシート	
配慮事項		<ul style="list-style-type: none"> ・できるだけ多くの児童にロールの体験をさせたいところが、絶対に制はしない ・ロールを演じた児童にはその都度拍手で「ありがとう」のねぎらいの言葉を贈る ・声かけ役は必要以上に恐怖を与える演技をしないこと 			

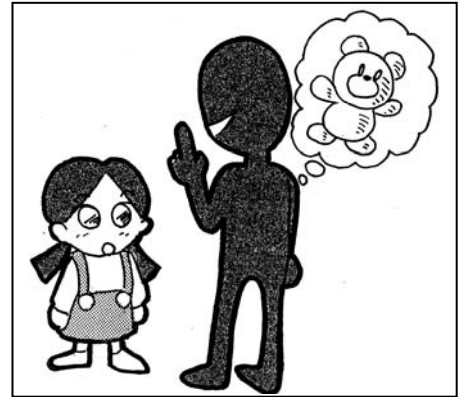
資料 みちかなところで知らない人に会ったときにはどうこたえる？

～ぼめんとせいふ～

(1) みちでこえをかけられたとき

① ○○へ行くにはどうしたらいいの？

- ア おとなの人にきいてください。
- イ (ゆびでさして) あっちでだれかにきいてください。
- ウ しらな～い。でもだいたいならわかるよ
- エ よくわからないけど、ちかくまでついていってあげるよ。



② くまのぬいぐるみをあげるよ

- ア しらない人からもらってはおかあさんにしかられます。
- イ かわいい! さわらせて
- ウ わたし(ぼく)は、ほしくはありません。
- エ ありがとう ほんとうにもらっていいの？

(2) 車からこえをかけられたとき

① いえの人がびょういんへにゅういんしたから

くるまでおくってあげるよ

- ア なにかあったときは、がっこうからしらせてもらうことになっているので、いいです。
- イ びょういんはどこですか? だれがにゅういんしたんですか?
- ウ すぐにつれて行ってください。
- エ じぶんでたしかめてみるので、だいじょうぶです。



② ○○へ行きたいので車にのってみちをおしえて

- ア ちかくのおとなの人にきいてください。
- イ (ゆびでさして) あちらのほうへ行って、だれかにきいてください。
- ウ だいたい分かるけど、よくしらな～い。
- エ よくわからないけど、ちかくまで行ってあげるよ。

知らない人にであったら ～ふりかえりをしよう～

年 組 なまえ

1 「知らない人にであったら」をがくしゅうしてどうでしたか？

○ こわいおもいをしないように、知らない人にであったときのやりかたについて、よくわかったところに◎、だいたいできたところに○をつけましょう。

- () 知らない人にこえをかけられたときのこたえかた
- () 知らない人とのあいだ（きより）のとりかた
- () たすけをよぶときのこえのだしかた

2 「知らない人にであったら」のがくしゅうで、みぢかなところで知らない人にであったときのやりかたをみにつけることができましたか

よくできた	まあまあできた	あまりできなかった	ぜんぜんできなかった
4	3	2	1
└──────────┬──────────┬──────────┬──────────┘			

3 きょうのがくしゅうで、きづいたことやうれしかったこと、たのしかったことなどをじゆうにかいてください。